

製品名: CD69 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80829**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	22.5kDa

抗原情報

遺伝子名	CD69
別名	CLEC2C; CD69
遺伝子 ID	969.0
SwissProt ID	Q07108
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD69 の精製された組み換え断片。

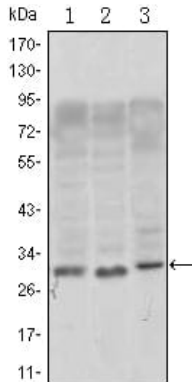
背景

リンパ球の増殖に関与し、リンパ球、ナチュラルキラー (NK) 細胞、血小板のシグナル伝達受容体として機能します。細胞内の位置: 膜、1 回通過型 II 型膜タンパク質。組織特異性: 活性化 T 細胞、B 細胞、ナチュラルキラー細胞、好中球、好酸球、表皮ランゲルハン

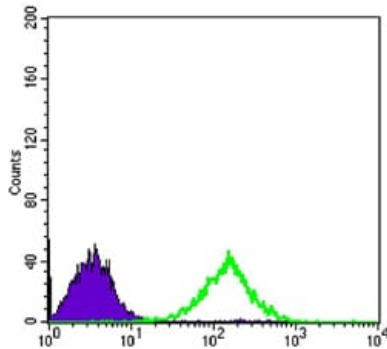
ス細胞、血小板の表面に発現します。配列の類似性: C型レクチンドメインを1つ含みます。

研究分野

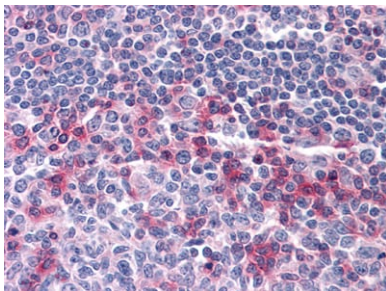
画像データ



Jurkat (1)、L1210 (2)、TPH-1 (3)細胞溶解物に対する CD69 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CD69 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



抗 CD69 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学分析